

## 平成29年度 全国学力・学習状況調査の結果

小学校  
国語

### 本校の概要

#### 【区分及び領域】

#### 主として「知識」に関する問題（A）

- 「話すこと・聞くこと」の平均正答率
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- 「書くこと」の平均正答率
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「読むこと」の平均正答率
  - ・全国平均に比べ、上回っている。
- 「言語事項」の平均正答率
  - ・全国平均に比べ、上回っている。

#### 主として「活用」に関する問題（B）

- 「話すこと・聞くこと」の平均正答率
  - ・全国平均に比べ、下回っている。
- 「書くこと」の平均正答率
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- 「読むこと」の平均正答率
  - ・全国平均に比べ、上回っている。

### 今回の調査における課題

- 目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話すこと。
- 手紙の構成を理解し、後付けを書くこと。
- ことわざの使い方の例として適切なものを選択すること。

### 改善の方向

- スピーチについて助言し合う活動等により、考えが伝わるように話すことができていたか振り返り、その場に応じた適切な表現の仕方、自分の立場や結論を明確にして話すことができるようにする指導の充実。
- 他教科等と関連を図りながら手紙を書く学習活動を設定し、相手や目的を明確にしながら書く事柄を構成したり、手紙の基本的な形式や意味について理解したりできるようにする指導の充実。
- ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる指導の充実。

本校の概要

【区分及び領域】

主として「知識」に関する問題（A）

- 「数と計算」の平均正答率
  - ・全国平均に比べ、下回っている。
- 「量と測定」の平均正答率
  - ・全国平均に比べ、下回っている。
- 「図形」の平均正答率
  - ・全国平均に比べ、下回っている。
- 「数量関係」の平均正答率
  - ・全国平均に比べ、下回っている。

主として「活用」に関する問題（B）

- 「数と計算」の平均正答率
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「量と測定」の平均正答率
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。
- 「図形」の平均正答率
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。
- 「数量関係」の平均正答率
  - ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。

今回の調査における課題

- 小数や分数の計算の意味や、計算の仕方について理解し、正しく計算すること。  
例)  $6 + 0.5 \times 2$
- 量の大きさの測定値について理解できるようにすること。  
例) 仮の平均を用いて測定値の平均を求める。
- 図形についての観察や構成などの活動を通して、図形の性質を見出すこと。  
例) 正五角形が五つの合同な二等辺三角形で構成されていること。
- 百分率について理解できるようにすること。  
例) 示された割合を解釈して、基準値と比較量の関係を表している図を判断すること。

改善の方向

- 計算結果を見積もる習慣を身に付けたり、既習の計算の性質を活用して計算の仕方を考えたりする指導の充実。
- およそどれくらいになるのか見積もったり、基準を変えて考察する活動を取り入れたりすることで、工夫して求めるよさを実感できる指導の充実。
- 作図する活動を通して図形を構成・分解したり、性質を見出ししたりする指導の充実。
- 目的を明確にし、その目的に応じた資料を集めて分類整理したり、それを表やグラフなどに分かりやすく表現したり、特徴を調べたり、読み取ったりする指導の充実。